## CASBEE - 繁



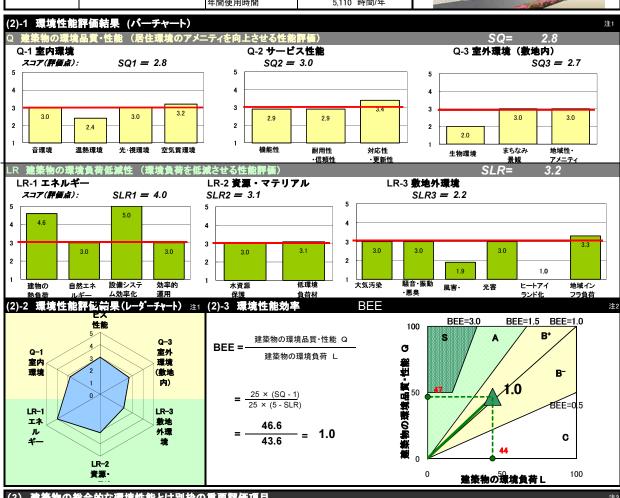
## 建築物総合環境性能

## 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2006年版 ■使用評価ソフト: CASBEE-NCb 2006(v.1.21)

BEE: Building Environmental Efficiency

作成日 2009年1月10日 作成者 1900/1/0 確認日 2009年1月10日 確認者 1900/1/0 (1) 建物概要 (仮称)東京建物伏見桃山ビル建計敷地面積 建物名称 8,072 m<sup>2</sup> 建物用途 建築面積 集会所 物販店 3,619 m<sup>2</sup> 建設地 京都府京都市 延床面積 6,715 m<sup>2</sup> 気候区分 地域区分Ⅳ 階数 地上2F 地域•地区 準工業地域、準防火地域 構造 S造 竣工年 2008年10月 平均居住人員 年間使用時間 5,110 時間/年



## (3) 建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目 (3)-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標 <実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入> 年間延床面積あたり指標 人・時間あたり指標 年間延床面積あたり削減量 削減率 % 運用エネルギー消費量 MJ/年㎡ MJ/人時 MJ/年㎡ 運用CO<sub>2</sub>排出量 kg-CO<sub>2</sub>/年㎡ kg-CO<sub>2</sub>/人時 kg-CO<sub>2</sub>/年㎡ m³/人時 水消費量 m<sup>3</sup>/年㎡ m<sup>3</sup>/年㎡ LCCO<sub>2</sub>排出量 kg-CO<sub>2</sub>/年㎡ kg-CO<sub>2</sub>/人時 kg-CO<sub>2</sub>/年㎡ IC座棄物量 +/年㎡ t/人時 +/在m² LC資源消費量 t/年㎡ t/人時 t/年㎡ (3)-2 デザインプロセスの評価 設計段階 主設段階 有資格者による設計 環境管理計画

Q: Quality L:Load LR:Load Reduction SQ:Score of Q category SLR:Score of LR category 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。数地理定に関わる評価は対象外。注2: Qは、環境品質・性能(2)のスコアSG(2)(-1、Q-2、Q-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1、LR-2、LR-3のスコアにそれぞれの重み係数を乗じた合計値)から算定。